平成２６年度 第１回三重県営業本部会議 事項書

日　時：平成２６年４月２３日（水）
　　9時20分から9時40分
場　所：プレゼンテーションルーム

1　三重県営業本部の体制について

【資料１】

2　平成25年度取組の実績について

【資料２】

3　平成26年度の取組方針について

【資料３】

・関西圏営業戦略の展開について

【資料４】

・海外戦略に係る各部の連携について

【資料５】

資料１

三重県営業本部設置要綱（改正案）

（趣旨）

第１条　平成２５年の神宮式年遷宮、平成２６年の熊野古道世界遺産登録１０周年を絶好の機会と捉え、首都圏営業拠点「三重テラス」を核とした首都圏および関西圏（以下、「首都圏等」という。）を最重要エリアとし、三重の「食」や「観光」、「歴史」、「文化」、「産業」及び「それらに関わる人々」などの魅力を、市町、事業者等と一体となり共感を呼び込む情報発信、県内への誘客の促進や県産品の販路拡大を行うことにより、「県民力でめざす「幸福実感日本一」」の一翼を担う。

（基本取組）

第２条　営業本部は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項について取り組むものとする。

（１）首都圏等の営業拠点による「三重の魅力」発信機能を最大限に発揮するための効果的なプロモーションの実施

（２）首都圏等における応援店舗の活用等、面的な情報発信による三重の認知度の向上と各部局の有するネットワークの活用による三重ファンの拡大

（３）関係者と一体となった「三重県観光キャンペーン～実はそれ、ぜんぶ三重なんです！」の実施及び全庁を挙げた観光ＰＲの展開

（４）応援企業、応援店舗等との連携による販路拡大の実施

（５）中小事業者へのフォローアップを含めた営業機会の提供

（６）市町、事業者等との継続的な情報共有の仕組みづくりと三重の魅力ある発信情報の掘り起こし

（７）部局横断的・効果的な活動につながる体制づくりと情報・提案・行動の共有

（組織）

第３条　営業本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって組織する。

２　本部長は、知事とし、本部会議を招集する。

３　副本部長は、副知事及び危機管理統括監の職にある者をもって充てる。

４　本部員は、総括本部員兼営業部長、健康福祉部長、環境生活部長、地域連携部長、農林水産部長、雇用経済部長、スポーツ推進局長、南部地域活性化局長、観光･国際局長、東京事務所長、関西事務所長及び首都圏営業拠点運営総括監の職にある者をもって充てる。

5　本部長は、必要に応じて、本部会議に本部員以外の関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

6　営業本部活動の企画調整を行うため、雇用経済部雇用経済企画総括監を総括とする営業本部推進チームを設置する。

営業本部推進チームは、本部員の属する部局の課長級の職員をもって充てる。

（運営）

第４条　総括本部員兼営業部長は本部会議の運営を所管し、営業本部活動（全庁及び全市町の組織協業）を効果的に推進するための提案を行うとともに、営業本部推進チームへの必要な助言を行う。

2　営業本部推進チームは、営業本部活動の事業実施の企画調整を行うとともに相互に連携した情報発信を行う。

（事務局）

第５条　営業本部の事務局は、雇用経済部三重県営業本部担当課に置く。

（その他）

第６条　この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附　則

この要綱は、平成２３年７月５日から施行する。

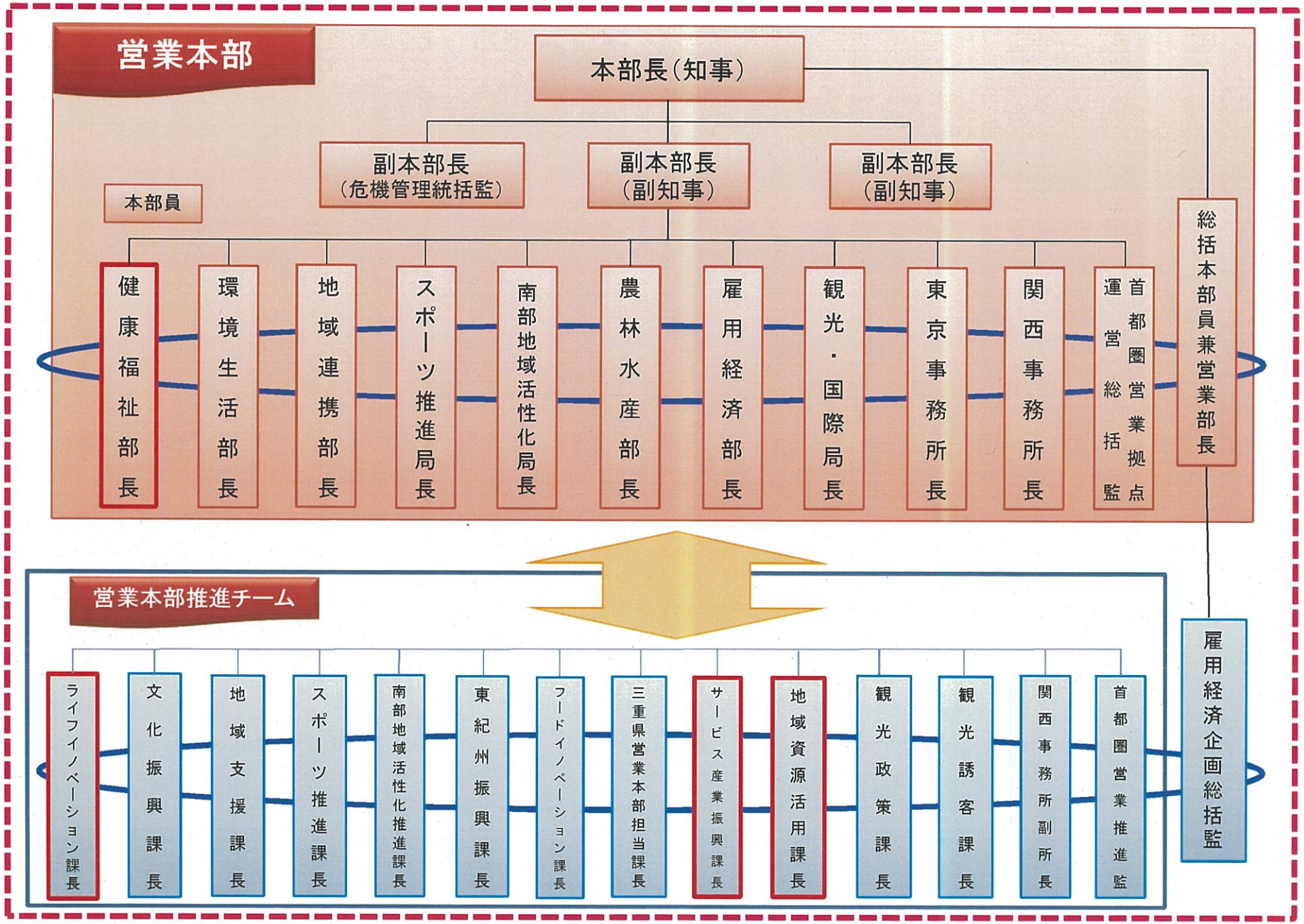
この要綱は、平成２５年７月１１日から施行する。

この要綱は、平成２６年４月２３日から施行する。

三重県営業本部設置要綱新旧対照表

改正前	改正後
第１条　（略） （基本取組） 第２条　営業本部は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項について取り組むものとする。 （１）首都圏営業拠点「三重テラス」による「三重の魅力」発信機能を最大限に発揮するための効果的なプロモーションの実施 （２）～（７）　（略） （組織） 第３条　営業本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって組織する。 ２～３　（略） ４　本部員は、総括本部員兼営業部長、環境生活部長、地域連携部長、農林水産部長、雇用経済部長、スポーツ推進局長、南部地域活性化局長、観光･国際局長、東京事務所長、関西事務所長及び首都圏営業拠点運営総括監の職にある者をもって充てる。 ５～６　（略） 第４条～第６条　（略）	第１条　（略） （基本取組） 第２条　営業本部は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項について取り組むものとする。 （１）首都圏等の営業拠点による「三重の魅力」発信機能を最大限に発揮するための効果的なプロモーションの実施 （２）～（７）　（略） （組織） 第３条　営業本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって組織する。 ２～３　（略） ４　本部員は、総括本部員兼営業部長、健康福祉部長、環境生活部長、地域連携部長、農林水産部長、雇用経済部長、スポーツ推進局長、南部地域活性化局長、観光･国際局長、東京事務所長、関西事務所長及び首都圏営業拠点運営総括監の職にある者をもって充てる。 ５～６　（略） 第４条～第６条　（略）

平成26年度　三重県営業本部の推進体制　※変更箇所赤太枠



資料２

平成２５年度三重県営業本部活動の実績

１　営業活動回数

４７７回　（平成２５年度目標値　３００回）

【内訳】

雇用経済部　３７４回（うち観光・国際局１１７回、関西事務所３５回）
農林水産部　３９回
環境生活部　３８回
地域連携部　１３回
健康福祉部　８回
戦略企画部　３回
総務部　２回

※「営業活動」の定義　（施策３４１「三重県営業本部の展開」の県の活動指標として設定）
県内の産業の活発化や地域経済の活性化（県内への企業立地、製品・県産品等の売上向上、観光旅行者の増加等）を図るため、本部員が本県の魅力や価値を県内外に向けて積極的に発信していく活動のこと。

２　三重テラス（速報値）

（１）来館者状況

（単位：人）

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ショップ	6,222	39,972	40,932	31,630	34,042	28,507	46,350	227,655
レストラン	309	3,213	3,327	2,566	2,488	2,116	3,014	17,033
多目的ホール	500	7,130	5,870	2,590	3,395	3,710	7,360	30,555
合計	7,031	50,315	50,129	36,786	39,925	34,333	56,724	275,243
一日当たり平均	2,344	1,623	1,671	1,268	1,377	1,226	1,830	1,521

（２）売上状況

（単位：千円）

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ショップ	2,083	13,776	10,174	10,337	8,333	6,576	9,337	60,616
レストラン	831	8,364	9,368	7,491	6,509	5,521	7,945	46,030
合計	2,914	22,140	19,542	17,827	14,842	12,098	17,282	106,646
一日当たり平均	971	714	651	615	512	432	557	589

※1 速報値であり、今後修正が生じる可能性があります。
※2 端数処理の関係上、合計が一致しない部分があります。

3　三重県観光キャンペーン

「三重県観光キャンペーン～実はそれ、ぜんぶ三重なんです！～」を展開し、官民が一体となって「三重の認知度向上」、「県内の周遊性・滞在性の向上」、「三重ファン・リピーターの獲得」に取り組みました。

○みえ旅パスポート発給数　205,976 件
○みえ旅案内所　87 施設
○みえ旅おもてなし施設　820 施設　※平成 26 年 3 月末現在

4　包括協定締結企業との連携による情報発信

イオンと連携した「三重県フェア」を５回開催し、三重の魅力情報の発信、県内事業者への営業機会の提供を実施しました。

○「三重県フェア」開催実績（基幹ショッピングセンター（ＳＣ）および周辺店舗）
・首都圏（イオンレイクタウン店及び 41 店舗）（５月）
・名古屋（名古屋ドーム店及び周辺 47 店舗）（８月）
・首都圏（品川シーサイド店及び周辺 12 店舗）（９月）
・関西圏（堺北花田店及び周辺 56 店舗）（11 月）
・首都圏（幕張新都心店及び周辺 60 店舗）（２月）

○来客数（５回の合計）　１２２万人
○チラシ配布枚数　７７２万枚
○参加市町数　全２９市町
○のべ参加団体・事業者数（市町除く）　５６団体

5　市町・商工団体とのコミュニケーション

各市町等との連携をはかるため、各市町等との窓口となるエリア担当を三重県営業本部担当課に置き（北勢、津・伊賀、松阪、伊勢志摩、東紀州）、訪問するとともに定期的にエリア別意見交換会を開催し、顔の見える関係づくりと情報共有に努めました。

○エリア担当者等による市町・商工団体への訪問回数
３０２回
○エリア別意見交換会開催件数
２５回

平成25年度三重県営業本部活動の実績について

エリア		活動	平成25年度の実績	担当部局
国内	首都圏	三重テラス運営	・ショップで2，500商品を選定し、常時1，100商品を販売。 ・レストランで三重の採れたての旬の食材を使って、イタリアンスタイルにて提供	雇用経済部
			・2階多目的ホールにおいて、セミナー、展示、商談会、ファーラムなどのイベント開催（126件）	
			・三重の応援団(681名)・応援企業（23社）・応援店舗(45店）等のネットワークづくりとコアなファン層の拡大	
		三重県フェア	・イオンと連携し、「食」、「観光」、「物産」などの三重の魅力を情報発信（3回）	雇用経済部
		三重県観光キャンペーン	・三重県観光交流会の開催（1回）、おかげさま講座の開催（4回）、日本橋神話プロジェクト（島根県との共同開催）（5回）、首都圏連携講座（島根県との共同開催）（12回）、海女100人イベントと連携したPR他	観光・国際局
		熊野古道世界遺産登録10周年に向けて	・三重テラスにおいて、熊野セミナーの開催（5回）	南部地域活性化局
		移住交流セミナー等の開催	・三大都市圏における移住相談会やセミナーの開催	南部地域活性化局
		県産食材PR	・レストラン、雑誌等において県産食材PR（6回）	農林水産部
		平成おかげ参りプロジェクト	・首都圏の百貨店における物産と観光PR（3回）	農林水産部
		スポーツを通した地域の活性化の検討	・三重テラスにおいて「みえのスポーツ・まちづくり会議」の開催	スポーツ推進局
		県産木材利用推進取組	・三重テラスにおける展示、体験イベントの開催、映画「WOOD JOB」のPR、大規模住宅展示会における県産木材のPR、三重県フェア（千葉市内）における県産木材のPR	農林水産部
		みえミュージアムセミナー	・三重テラス2階多目的ホールにおいて、「伊勢」をテーマに三重県の博物館等がセミナーを実施（3回）	環境生活部
		大都市圏連続セミナー	・朝日カルチャーセンター新宿教室において、「伊勢」をテーマにセミナーを実施（3回）	環境生活部
		三重テラスオープン記念企画展	・三重テラスにおける展示（お伊勢参りと遷宮）	環境生活部
		MieMu(三重県総合博物館）PR	・首都圏の新聞、テレビ、旅行雑誌等に向けた、MieMu(三重県総合博物館）の見どころ紹介	環境生活部
	関西圏	三重県観光キャンペーン	・三重県情報提供会（2回）、近鉄上本町での名張市との合同PR　他	観光・国際局
		関西事務所	・関西圏における情報発信の取組 新聞、テレビ、旅行雑誌への情報提供(マスコミキャラバン9回、プレスツアー5回）、観光・物産展出展を通じた情報発信（80回）	雇用経済部
			・観光誘客の取組 県内の観光事業者と連携した関西圏等旅行会社への売込み	
			・食の販路拡大支援 流通事業者・飲食店事業者等とのネットワークの構築	
			・三重の応援団（121名）等のネットワークづくりとコアなファン層の拡大	
		三重県フェア	・イオンと連携し、「食」、「観光」、「物産」などの三重の魅力を情報発信（1回）	
		三重県観光キャンペーン	・三重県情報提供会（2回）、近鉄上本町での名張市との合同PR　他	
		熊野古道世界遺産登録10周年に向けて	・熊野セミナーの開催（1回）、「世界遺産　熊野古道伊勢路」写真展、三重県フェアでの熊野古道PR	南部地域活性化局
		県産食材PR	・関西圏の百貨店における試食宣伝会（1回）（伊勢赤どり）	農林水産部
		平成おかげ参りプロジェクト	・関西圏の百貨店における物産と観光PR（3回）	農林水産部、観光・国際局
		「'13食博覧会・大阪」	・'13食博覧会・大阪にて物産と観光PR	農林水産部
		県産木材利用推進取組	・大規模住宅展示会における県産木材のPR、三重県フェア（大阪市内）における県産木材のPR	農林水産部
		大都市圏連続セミナー	・朝日カルチャーセンター中之島教室において、「伊勢」をテーマにセミナーを実施（3回）	環境生活部

国内	その他(全国)	三重県観光キャンペーン	・みえ旅パスポートの発給促進(205, 976冊)、みえ旅案内所(87施設)、みえ旅おもてなし施設(820施設)の充実 ・官民一体となった情報発信(協力77社)商品開発、ロゴマークの活用、ポスターの掲示他 (中京圏)名古屋桜通りカフェでの観光PR、マネキン伊賀流忍者の展示等セントレア構内でのPR、にっぽんど真ん中まつりでのPR他 (その他)国内LCC就航地(北海道、福岡、鹿児島)での観光PR　他	観光・国際局
		地物一番キャンペーン	・イオン、アピタにて実施(県内2回)	農林水産部
		他県交流イベント	・山形県、山梨県、青森県、福井県と直売所交流等のイベント開催(県内4回、県外4回)	農林水産部
		県産食材PR	・県内施設等にて県産食材PR(県内9回、県外1回)	農林水産部
		三重県物産展	・物産と観光PR(県内2回、県外1回)	農林水産部
		平成おかげ参りプロジェクト	・全国の百貨店における物産と観光PR(県内1回、県外8回)	農林水産部、観光・国際局
		県産木材利用推進取組	・大規模住宅展示会における県産木材のPR(中京圏)	農林水産部
海外	みえ国際展開の基本指針による展開			
	台湾	観光	・日台観光サミットin三重を開催(5月)、台北・台中・高雄で三重県観光説明会・商談会を開催、台北・台中の旅行博で忍者を中心にPR、三重県観光アドバイザリー会議を開催、三重区のある新北市と観光交流協定を締結(10月)、台湾交通部観光局から「2014台湾観光貢献賞」を受賞(2月)	観光・国際局
		物産展	・物産と観光PR(台北市及び台中市等2回)	農林水産部
	タイ	観光	・テレビ局の旅番組のロケを誘致(7月)	観光・国際局
		物産展	・物産と観光PR(バンコク1回)	農林水産部
	マレーシア	観光	・知事を団長としたミッションを実施(11月)、大手旅行者のトップ2名を「三重県海外観光特使」に任命	観光・国際局
	東アジア、アセアン、北米ほか	三重県農林水産物・食品輸出促進協議会	・海外への販路拡大を進めるために「三重県農林水産物・食品輸出促進協議会」をH26年3月に設置	農林水産部

資料３

三重県営業本部　平成２６年度取組方針

～　三重県のブランド力アップ Ver. 2 に向けて　～

Ⅰ　三重県の魅力情報のさらなる発信

①　２年目を迎える「三重県観光キャンペーン～実はそれ、ぜんぶ三重なんです！～」の展開による「おかげ年」、「熊野古道」などの情報発信と誘客の推進

②　「熊野古道世界遺産登録 10 周年」事業による情報発信と地域活性化取組の推進

☆　平成 26 年７月、12 月　　記念イベント開催

平成 26 年6月～11 月　　熊野古道伊勢路踏破ウォーク開催

③三重県総合博物館（ＭｉｅＭｕ）など三重の文化発信

Ⅱ　「食」に焦点をあてた、県産品のブランド向上

①　「第１回食のサミット」の成功と継続の担保

☆　平成 26 年 10 月　第１回食のサミット開催

伊勢市内で開催予定。食や食文化の情報発信に向けた自治体の連携。

②　平成 27 年度開催予定の「ミラノ国際博覧会」に向けた取組等海外販路拡大への取組

③　包括協定（流通）企業の協力による県内・外への販路拡大

Ⅲ　三重テラスの「コンセプト」・「機能」の再構築

①　三重テラス」の“魅力”創りの再構築

②　中小事業者への支援強化（商品力・販路拡大）

③　ネットワーク拡大とその活用

Ⅳ　関西圏営業戦略の展開

①　「熊野古道」、「おかげ年」を中心とした関西圏における効果的な情報発信

②　小売・流通事業者等への営業推進

Ⅴ　国際展開プラットフォームの構築

①　みえ国際展開推進連合協議会（仮称）の新設

☆ 県内企業等の海外展開（投資・輸出）、海外誘客、外資系企業誘致等国際展開を推進するため、産学官金一体となった国際展開プラットフォームを構築。

Ⅵ　市町、関係団体への情報の「ＴＷＯ　ＷＡＹ」

①　未開拓の「すばらしい地元のモノとコト」の掘り起し

②　市町、関係団体との顔の見える関係づくり

平成26年度三重県営業本部活動の取組方向について

エリア		活動	平成26年度の取組方向	担当部局
国内	首都圏	三重テラス運営	・ショップ、レストランによる三重の魅力発信、事業者支援	雇用経済部
			・2階多目的ホールにおけるイベント等開催による情報発信	
			・日本橋周辺地域等との連携による面的な情報発信	
			・三重の応援団・応援企業・応援店舗等のネットワークづくりとコアなファン層の拡大	
		三重県フェア	・首都圏における三重の魅力の総合的な情報発信	雇用経済部
			・首都圏における販路拡大等機会の提供	
		三重県観光キャンペーン	・三重テラス活用による観光情報発信、首都圏連携講座（島根県との連携）の開催	観光・国際局
			・「ツーリズムEXPO2014」への出展	
			・メディア等を対象にした三重県観光交流会、女性をターゲットにしたイベント、シニア層をターゲットにした講座等の開催	
		熊野古道世界遺産登録10周年事業	・三重テラス及び三重県フェアでの熊野古道セミナー等の開催	南部地域活性化局
		平成おかげ参りプロジェクト	・首都圏の百貨店における物産と観光PR	農林水産部、観光・国際局
		スポーツを通した地域の活性化の検討	・三重テラスにおいて「みえのスポーツ・まちづくり会議」の開催	スポーツ推進局
		県産木材利用推進取組	・三重テラスにおける県産木材に関する商談会、研修会の開催	農林水産部
			・大規模住宅展示会に出展し、県産木材のPRを実施	
		県産食材PR	・イベントへの参加等による県産食材PR	農林水産部
		大都市圏セミナー	・三重テラス2階多目的ホールにおいて、紀伊山地の世界遺産をテーマとした文化講座を実施（2回）	環境生活部
		MieMu(三重県総合博物館)PR	MieMu(三重県総合博物館)の概要や展示、各種イベントの案内	環境生活部
	関西圏	関西圏営業戦略	・マスコミへの情報提供、観光展・物産展出展による、歴史・文化・「食」をキーワードとした効果的な情報発信	雇用経済部 観光・国際局
			・県内の観光事業者と連携した関西圏等旅行会社への売込みを通じた観光誘客	
			・小売り・流通業者等への営業等の「食」の販路拡大支援	
			・経済界、マスコミ、旅行、流通等の関係者や三重の応援団等、多様なネットワークの充実・強化	
		三重県フェア	・関西圏における三重の魅力の総合的な情報発信	雇用経済部
			・関西圏における販路拡大等機会の提供	
		三重県観光キャンペーン	・三重県情報提供会（関西）の開催、近鉄等キャンペーン協力団体と連携した観光PRを実施	観光・国際局
		熊野古道世界遺産登録10周年事業	・三重県フェアでの熊野古道PR	農林水産部
		県産木材利用推進取組	・大規模住宅展示会等に出展し、県産木材のPRを実施	
		県産食材PR	・イベントへの参加等による県産食材PR	農林水産部
	その他（全国）	三重県観光キャンペーン	・みえ旅パスポートの発給促進、みえ旅案内所、みえ旅おもてなし施設の充実 ・雑誌、テレビ等メディアを活用した情報発信、（メディアキャラバン・プレスツアーの実施等） ・三重県情報提供会（名古屋）の開催、名古屋桜通りカフェでの観光PR、国内LCC就航地等での観光PR　等	観光・国際局
		平成おかげ参りプロジェクト	・全国の百貨店における物産と観光PR	農林水産部、観光・国際局
		第1回食のサミット	・食文化に関するグローバルな視点での情報発信	雇用経済部
		県産木材利用推進取組	・中京圏で開催される大規模住宅展示会に出展し、県産木材のPRを実施	農林水産部
		県産食材PR	・イベントへの参加等による県産食材PR	農林水産部

海外	「みえ国際展開に関する基本方針」に基づく取組			
	台湾、タイ・マレーシアなどの東南アジア　等	「みえ国際展開に関する基本方針」に基づく取組	（台湾）新北市との観光交流協定に基づき相互交流を促進。台北だけではなく、台中や高雄など台湾全域からの誘客を促進 （タイ・マレーシア）・集中的なセールスや・「三重県海外観光特使」の委嘱等により重点的なプロモーションを実施	観光・国際局
	マレーシア	三重県フェア	・マレーシアイオンにおける販路拡大機会の提供	雇用経済部
	ミラノ国際博覧会		・平成27年度の出展に向けた実現可能性調査の実施	雇用経済部
	国際展開推進連合協議会	三重県産業の国際展開推進体制の整備	・県内企業等の海外展開（投資・輸出）、海外誘客、外資系企業誘致等国際展開を推進するため、産学官一体となった国際展開プラットフォームの構築 ・各部が所管する協議会の連合化による相乗効果の発揮	雇用経済部、健康福祉部、農林水産部
	東アジア、アセアン、北米、ほか	みえ医療・健康・福祉産業国際交流推進会議	医薬品、化粧品、医療機器、機能性食品などの海外への販路拡大や関係機関との連携構築	健康福祉部
		三重県農林水産物・食品輸出促進協議会	「三重県農林水産物・食品輸出促進協議会」を通じた海外への販路拡大（国際見本市（FOOD TAIPEI 2014）、バイヤー招へい、三重県物産展等）	農林水産部

H26年度 三重県営業本部年間スケジュール(案)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
営業本部会議		営業本部会議 (4/23)					営業本部会議 (9～10月予定)					営業本部会議 (2～3月予定)		
平成26年度の主な取組	首都圏 三重テラス	常に旬な情報発信とリピーター確保 ショップ レストラン 三重テラスオープン1周年 多目的ホール												
		COOL MIEトークライブ(知事と旬のゲストとのトークライブ) 年間10回予定												
		日本橋周辺地域等との連携による企画の実施												
		商品力や販売力の強化と県内事業者のチャレンジの場の拡大 (魅力ある商品づくり 販売力の強化)												雇用経済部
		「出口」を見据えた商品開発の支援 ①消費者の意見を参考としたブラッシュアップ ②プライベート商品の開発 ③消費者ニーズ等のフィードバック												
		商品選定会議			商品選定会議				商品選定会議			商品選定会議		
		市町・関係団体等との連携強化と「魅力あるモノとコト」の掘り起し												
		三重の応援企業・応援店舗・三重の応援団												
		熊野古道セミナー(3回)				移住セミナー	熊野古道世界遺産登録10周年							南部活性化局
		県産木材のPR						県産木材に関する商談会			県産木材に関する研修会			農林水産部
		県産食材のPR												
		ロケ地観光PR(WOODJOB PR)				三重県観光キャンペーンの実施ツーリズムEXPO2014		首都圏連携講座(島根県との連携)の開催			三重県観光交流会			観光国際局
		みえ旅パスポートの発給促進 、雑誌・テレビ等メディアを活用した情報発信、女性をターゲットにしたイベント、シニア層をターゲットにした講座等の開催、メディアキャラバン、プレスツアーの実施												
		MieMu(総合博物館の案内)					大都市圏セミナー(2回)							生活環境部
	その他首都・関東圏	山形 山梨			平成おかげ参りプロジェクト (全国百貨店、伊勢市内で物産展を実施)									
		県産食材の情報発信・販路拡大支援												農林水産部 観光・国際局
		県産木材のPR							大規模住宅展示会への出展					
		「三重県フェア」の開催	イオン(レイクタウン)		三重県フェア(東京)									
		熊野古道セミナーの開催					(1)首都圏での総合的な情報発信 (2)包括協定締結企業等との連携による販路拡大等機会の提供 ①消費者の意見を参考としたブラッシュアップ ②テストマーケティングの実施 ③海外への販路開拓の支援							雇用経済部 南部活性化局
	関西圏	・「熊野古道世界遺産登録10周年」「おかげ年」を契機とした情報発信や営業活動												
		三重と島根の観光展 神戸まつり												
		三重県フェア(アウトドア情報) 関空旅博												
		六甲アイランドウェルカムフェス												雇用経済部
		大台町セミナー 大台町セミナー 大台町セミナー 大台町セミナー 大台町セミナー 大台町セミナー												
		県産食材のPRをはじめ、県産品の関西圏における販路拡大支援												
		市町・関係団体等との連携強化を通じた地域の魅力の発信												
		三重の応援団等												
		「三重県フェア」の開催							イオン(関西)					雇用経済部
		三重県観光キャンペーンの実施			観光情報提供会(関西 年2回)、近鉄等キャンペーン協力団体と連携した三重県観光PR									観光・国際局
		県産木材PR						大規模住宅展示会への出展	国産材利活用PRイベントへの出展					農林水産部
	その他	イオン(東員)	「三重県フェア」の開催 熊野古道トークショー											雇用経済部 環境生活部
					三重県総合博物館PRイベント(県内20箇所)									
		三重県観光キャンペーンの実施			名古屋桜通りカフェでの観光PR、観光情報提供会(名古屋 年2回)、国内LCC就航地等での観光PR、メディアキャラバン、プレスツアーの実施									観光・国際局
		国際展開プラットフォームの構築												雇用経済部
		第1回食のサミット						実施						雇用経済部
		熊野古道10周年オープニングイベント								熊野古道10周年フィナーレイベント				南部活性化局
		三重県総合博物館オープン												環境生活部
		県産木材PR	大規模住宅展示会への出展											農林水産部
	海外	「三重県フェア」の開催						イオン(マレーシア)						雇用経済部
		ミラノ万博出展への実現可能性調査												雇用経済部
		海外誘客プロモーション(台湾、タイ、マレーシアなど)												観光国際局
		海外への販路拡大(東アジア・アセアン・北米・ほか)												農林水産部 健康福祉部

資料 4

平成２６年度

関西圏営業戦略の展開

関西圏での営業展開の基本的な考え方

◉関西圏における三重の認知度・存在感を更に向上させること

◉多様なネットワークを充実・強化し、三重の魅力を効果的に発信し、観光誘客、「食」の販路拡大につなげること

効果的な情報発信

ア　パブリシティの強化

・メディア向けニュースレターによる情報発信（新規）　・市町等の参加のもとでの情報提供研修会の開催（新規）

・市町等と連携したマスコミキャラバン、プレスツアーの実施

・事務所のＨＰやＬＩＮＥによる旬の情報の発信

イ　観光、「食」に関する観光展・物産展への出展等

・市町等と連携した観光・物産展への参加

・三重県フェアの開催

ウ　歴史・文化・「食」をキーワードとした情報発信

・市町等と連携して、歴史・文化・「食」をキーワードとした講座を開催（新規）

・レストラン等での三重の「食」の情報発信

観光誘客

ア　三重県観光キャンペーンの展開、「おかげ年」や熊野古道世界遺産登録１０周年を契機とした観光誘客

・上記の「効果的な情報発信」による観光誘客

・事務所に各種パンフレットを常備するとともに、「みえ旅案内所」として来訪者にきめ細かな情報を提供

イ　県内各地の魅力発信による観光誘客

・県内各地域の体験型プログラムや着地型観光等の情報発信の支援

ウ　マスコミや旅行会社等への営業活動

・メディア等を対象とした観光情報提供会の開催（主担当：観光・国際局）

・旅行会社等への旅行商品の企画提案（主担当：観光・国際局）

・関西圏で営業活動している県内観光事業者等と連携し、関西圏の地場の旅行会社等へキャラバン

・伊勢志摩学生団体誘致委員会と連携して、関西圏からの修学旅行の誘致活動を支援

エ　インバウンドの促進

・在阪の領事館等との協力関係を深め、関西国際空港を活用したインバウンドを促進（主担当：観光・国際局）

「食」の販路拡大支援

ア　販路先の開拓

・「食」の小売・流通事業者や飲食店等に対して、三重ブランド認定品、みえセレクション選定品等の情報発信

イ　小売・流通事業者等への営業

・在阪の産業支援機関の商談会等への参加支援を通じた販路拡大支援

・三重の食材を使用している店舗や関心を寄せている小売・流通事業者、飲食店等への営業活動による販路拡大支援

・小売・流通事業者バイヤーや飲食店シェフ等を三重の食材の生産現場等へ案内（新規）

ネットワークの充実・強化

効果的な情報発信、観光誘客、「食」の販路拡大支援を図る上での基盤。次の関係者と「顔の見える関係」を構築。

○経済界、マスコミ、旅行会社等
マスコミ露出度、口コミ量の増加を図る

○小売・流通関係者や「ゆかりの店舗」等
営業活動を通じた「食」の販路拡大支援

○「三重の応援団」等
登録を推進し、三重の魅力を情報発信

○県人会、高校同窓会等
ネットワークを活用し、三重の魅力を情報発信

営業展開の進め方

○県と市町、商工団体、事業者等との連携

○広域的組織との連携

○データの蓄積

三重県産業の国際展開推進体制の整備【案】

～「みえ国際展開に関する基本方針」の具現化に向けて～

◇ 県内企業等の海外展開（投資・輸出）、海外誘客、外資系企業誘致等国際展開を推進するため、産学官金一体となった国際展開プラットフォームを構築

◇ 各協議会の連合化による相乗効果の発揮

三重県外国人観光客誘致促進協議会

平成16年8月設立

地域と連携した海外誘客活動、受入体制の充実

（会長：県観光連盟事務局長）

【事務局：国際戦略課】

みえ医療・健康・福祉産業国際交流推進会議

平成15年10月設立

県内企業の海外事業展開、販路開拓、産学官連携によるミッション団派遣・受入等の支援　（会長：県薬事工業会会長）

【事務局：ライフイノベーション課】

連　携

【新設】みえ国際展開推進連合協議会（仮称）

・各協議会の主要メンバーによる構成（会長：三重県知事）
・年1～2回程度開催
・平成26年7月設立（予定）
・各協議会における活動状況等の情報共有
・中期戦略（「みえ国際展開に関する基本方針」等）の協議等

【事務局：雇用経済総務課】

参画

参画

参画

参画

連携

連携

連携

グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会

【担当：企業誘致推進課】

三重県農林水産物・食品輸出促進協議会

平成26年3月設立

海外への販路開拓（物産展開催、展示会出展、バイヤー招へい等）、品目別部会の設置

（会長：県農林水産部長）

【事務局：フードイノベーション課】

連　携

【新】三重県企業国際展開推進協議会（仮称）

平成26年5月設立

県内企業の海外事業展開を支援、個別部会（国・地域別、分野別）の設置

（会長：　＊＊＊　）

【事務局：雇用経済総務課・産業支援センター】

情報サポート

海外ビジネスサポートデスク

中国（上海）、アセアン（バンコク）

【担当：雇用経済総務課】

ノウハウ支援

支援

【支援組織】

三重大学（RASC）、AMIC、JETRO、ICETT、金融機関、商社等

支援

資料５